

山城



木津川の3人 生きざま絵に

京都で暮らし、働く人クリートパネルにアクリ
たち100人を描く「京
都人ポートレート」に取
り組むフランス人画家ヤ
ン・ルガルさん(40)は
京都府上京区IIがこのほ
ど、木津川市内に住む3
人の肖像画を描いた。生
きた。

木津川市で描いたの
は、公園清掃に取り組む
「緑化友の会」会長の長
岡金吾さん(76)、地域
の公園で子どもたちに紙
芝居をする塚田高司さん
(62)、餅技法を用いた
「相楽木綿」を伝承する
福岡佐江子さん(57)の3
人。先月31日、98人目の京
都人として福岡さんを描
きざまが素晴らしい人」

ルガルさんは2年前、
京都市内にアトリエを構
え、昨年府内で職人
や地域活動に取り組む人
たちを描き始めた。高さ
180センチ、幅90センチのコン

京在住仏人画家が肖像画

秋、地元芸術祭展示へ



畳一畳分のパネルに筆を走らせるルガルさん
(精華町精華台・けいはんな記念公園)

いた。機を織る様子を注
意深く観察し、下書きな
の素早い筆さばきで約
2時間ほどで仕上げた。
ルガルさんは木津川市
について「自然とモダン
が共存している土地。景
観がきれい」とアート展
の開催を心待ちにし、「個
人の果たす役割と地域社
会とのつながりを描け
た。地域の人たちの反応
が楽しみ」と話している。
(三誠慎太郎)